

# 毎年10,000人以上の皆さんに 利用頂いている理由

## はじめに

ひとたび、ネットを繋がれば情報が溢れている現在。自動車学校選びも「どこにしようか」迷うところでしょう。自分の一生はもちろん、他人の一生も左右しかねない車の運転技術は、信頼のおける自動車学校で学びたいですね。免許を取るということは、ただ、運転ができるようになるということではなく、社会の基本的なルールを身につけるということです。大学生協は自動車学校の紹介を通して、より多くの責任ある運転者の育成を目指しています。安全への理念に基づいた教習内容、学生生活にマッチしたプラン、生協価格の設定など、みなさんに自信を持ってお薦めできる自動車学校と提携しております。

## 確かな実績と経験

東海4県下の大学生協と提携している自動車学校は、30年以上の経験と実績に基づいて厳選された自動車学校です。毎年一万人以上の大学生の皆様からご利用いただくことにより、ご利用いただいた皆様の声と要望にこたえとともに各大学の授業や行事の変化に対応した教習パターンを作成などを行って来ています。

また、提携校に寄せられた皆様の声や要望などは、随時大学生協にフィードバックされ、よりよいサービスをご提供できるように活かされています。

大学生協と提携校が力をあわせ皆様の運転免許取得を強力にバックアップいたします。

# 比べてみたらもっとオトク 生協割引価格

## 自動車学校卒業までに必要な料金

大学生協料金 (通学制・普通車の場合)		
申込金	入学金	適性検査料 *1
写真代	教本・教材費	学科教習料 *2
技能教習料 *3	高速通行料 *4	原付技能教習費 *5
効果測定料 *6	修了検定料 *7	卒業検定料 *7
夜間技能教習料 *8		
お支払方法		
申込店舗でお支払い	仮免許証紙代 2,850円	仮免許試験受験手数料1,700円・仮免許証交付手数料1,150円
自動車学校で	別途追加料金	技能教習規定時限オーバー時は追加技能教習料が必要です

- \*1 「自分自身の性格判断」だと思ってください。運転にあたっての注意点など、しっかりと分析されます。
- \*2 免許なし・原付免許所持の方は26時限分、二輪免許所持の方は2時限分。
- \*3 MT車34時限分、AT車31時限分。高速技能教習料も含まれます。
- \*4 高速技能教習時に必要な高速通行料。
- \*5 免許取得後の安全運転のために実施。原付・二輪免許所持者は不要です。(静岡県自動車学校 沼津校は除く)
- \*6 学科教習が合格レベルまで達しているかをみるテスト。合格まで追加料金不要。(但し、安城・ユタカ豊川は1回のみ、大原は3回のみ)
- \*7 追加受験料は合格まで不要です。(但し中勢・三重高等・津DSIは1回分)
- \*8 夜間の時間帯に技能教習を受けるときに必要です。

※自動車学校によって条件が異なります。詳しくはお問い合わせください。

## 卒業まで安心サポート

生協提携校には「生協担当スタッフ」がいます。生協担当スタッフは、自動車学校内で皆さんを強力サポート。皆さんからの疑問・質問・要望などの相談を解決する心強い存在です。生協と提携自動車学校は日常的に連絡を取り、連携して、皆さんが卒業するまで応援します。

例えば・・・  
ある自動車学校の場合 (AT免許 税込)  
※具体的な生協料金は別冊【教習料金一覽】をご覧ください。

大学生協で申込む料金	直接申込む一般料金
生協組合員料金 <b>315,360円</b>	一般料金 <b>345,060円</b>
さらに もし修了検定が1回不合格だと…	
追加技能教習料 …… <b>5,400円</b>	追加技能教習料 …… <b>5,400円</b>
修了検定料 …… <b>0円</b>	修了検定料 …… <b>5,940円</b>
<b>5,940円 おトク!</b>	

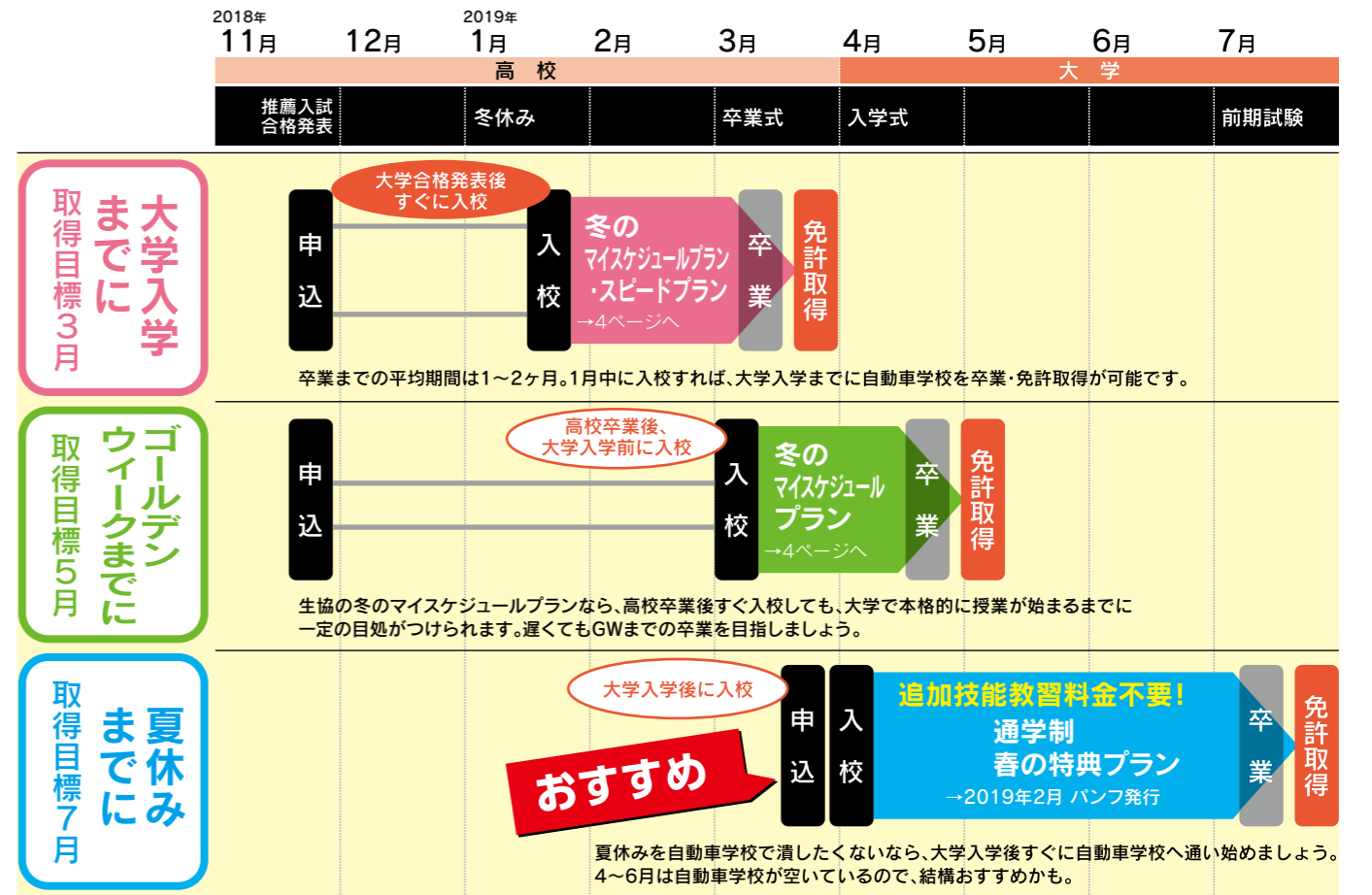
## あわせて35,640円もおトク!

その他大学生協だけの特典がある自動車学校もあります。  
※仮免許申請・交付手数料が別途かかります。  
※大学生協では追加技能教習料が無料のプランもございます。

# 自動車学校にいつ通うか決めていますか?

運転免許は1・2年生のうち、できれば1年生の夏休みまでに取得したい。3・4年生は就職活動や研究で忙しくなるから。大学合格後から、入学までの時間を有効活用した運転免許取得がオススメ。「まあ、そのうち取るよ」なんて思っていると、大学生生活の終わりが目の前に。就職活動直前に「すぐ取りたい」とあわてるのは大変ですよ。

満18歳になる前でも入校できますが修了検定受験日に18歳になっていることが必要です。※運転免許の取得時期については、高校の指導に従ってください。



# 免許取得の時期

## 大学生協からのアドバイス 早めの免許取得がポイント

生協では学生の皆さんに、出来る限り1年のうちに免許を取得することをお勧めしています。右のグラフによると1年生前期までに約54%の方が、2年生前期までには約80%の方が運転免許を取得しています。これは上級生になるほど忙しくなり、免許取得のために費やせる時間の確保が難しくなるためです。特に3~4年時は就職活動、教育実習、実験、卒業論文準備、大学院入試などスケジュール調整が厳しくなります。

生協が行った卒業生アンケートでも「1年生の早いうちに取得して良かった」という声をたくさん頂いています。自分の4年間のスケジュールを考えて、無理のない計画をたてましょう。

2年生(前期)までに約8割の方が取得 (第53回(2017年)学生生活実態調査東海地区大学生協データより)

